

待ち時間調査結果の公表

令和6年度に行いました『外来待ち時間調査』の結果について公表します。

各部門の待ち時間の計測方法

- < 診察 > 診察予約時間から患者さんを診察室にお呼びした時間を計測しています。
- < 採血 > 採血受付から採血実施（直前の患者さんの照合）までを計測しています。
- < レントゲン > レントゲン受付から撮影実施までを計測しています。
- < 心電図 > 検査受付から検査実施までを計測しています。
- < 会計 > 会計受付から計算完了までを計測しています。

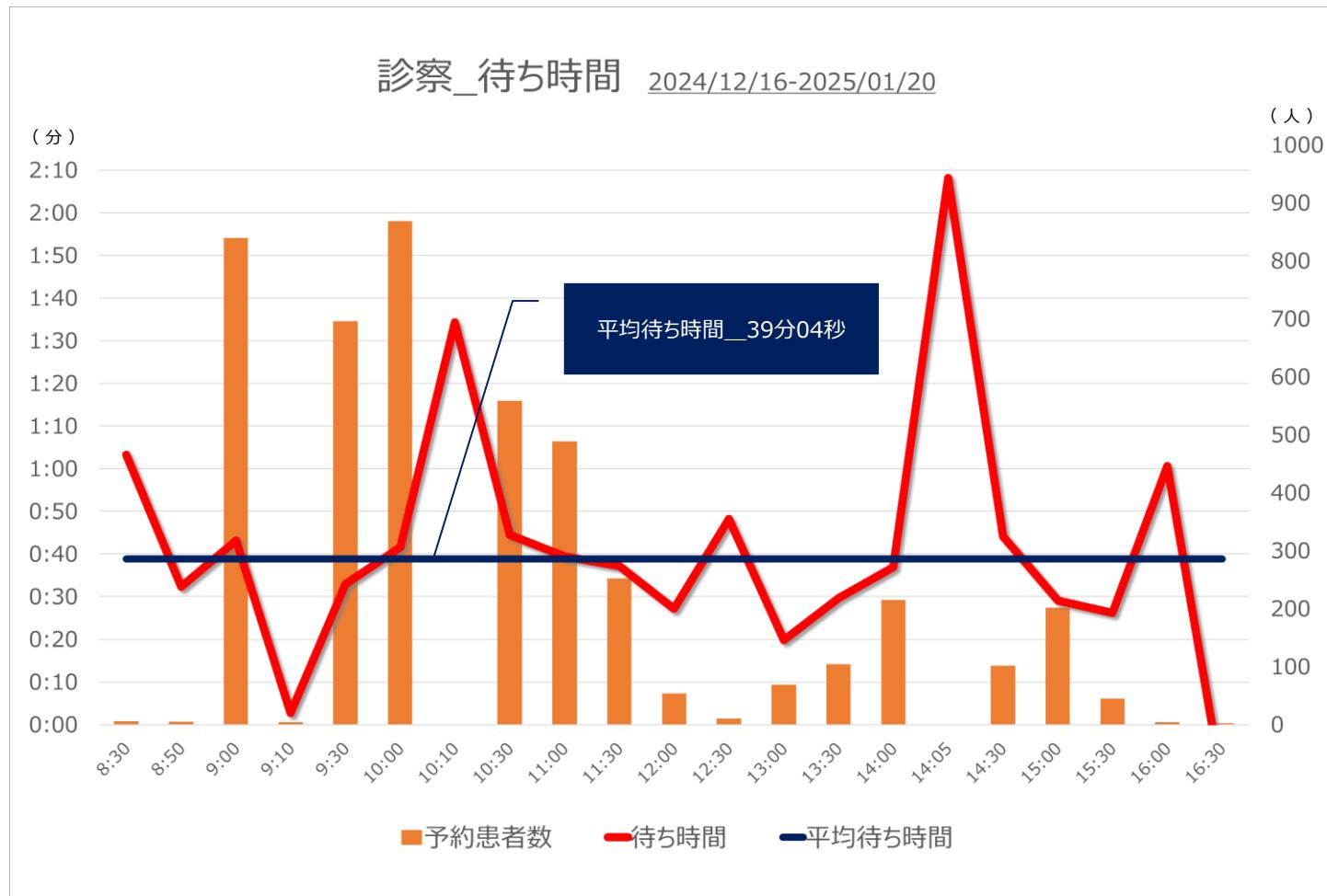
※ すべて電子カルテ等のシステムから 時間 を抽出しています

令和6年度 診察 待ち時間調査結果

調査概要

待ち時間調査実施期間	令和6年12月16日～令和7年1月20日	昨年と比較し、患者数、待ち時間ともに大きく変動することはなかった。
調査人数（期間合計）	4,528人（前年_4,572人）	引き続き、病院として待ち時間を短くする対策を講じたい。
待ち時間（平均値）	39分04秒（前年_40分31秒）	

待ち時間分析



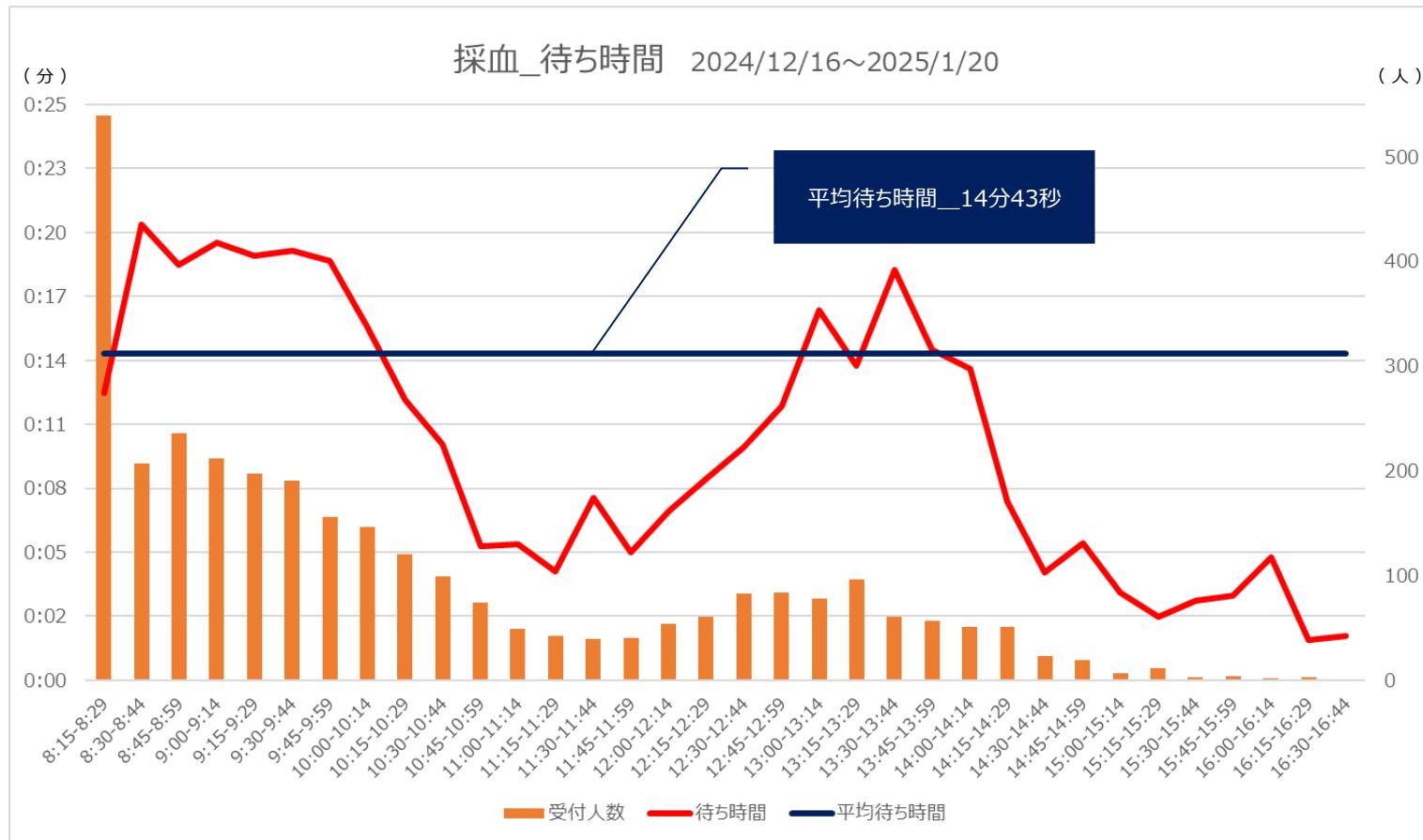
令和6年度 採血検査 待ち時間調査結果

調査概要

待ち時間調査実施期間 令和6年12月16日～令和7年1月20日
調査人数（期間合計） 3,096人（前年_3,063人）
待ち時間（平均値） 14分43秒（前年_14分52秒）

待ち時間分析

職員配置数の少ない昼食時間帯（12:30～14:00頃）に待ち時間が長くなる現象は例年通りである。
令和3年度（8分53秒）と比較して全体的な待ち時間が上昇しているのは、患者数の増加が要因と考えられる。



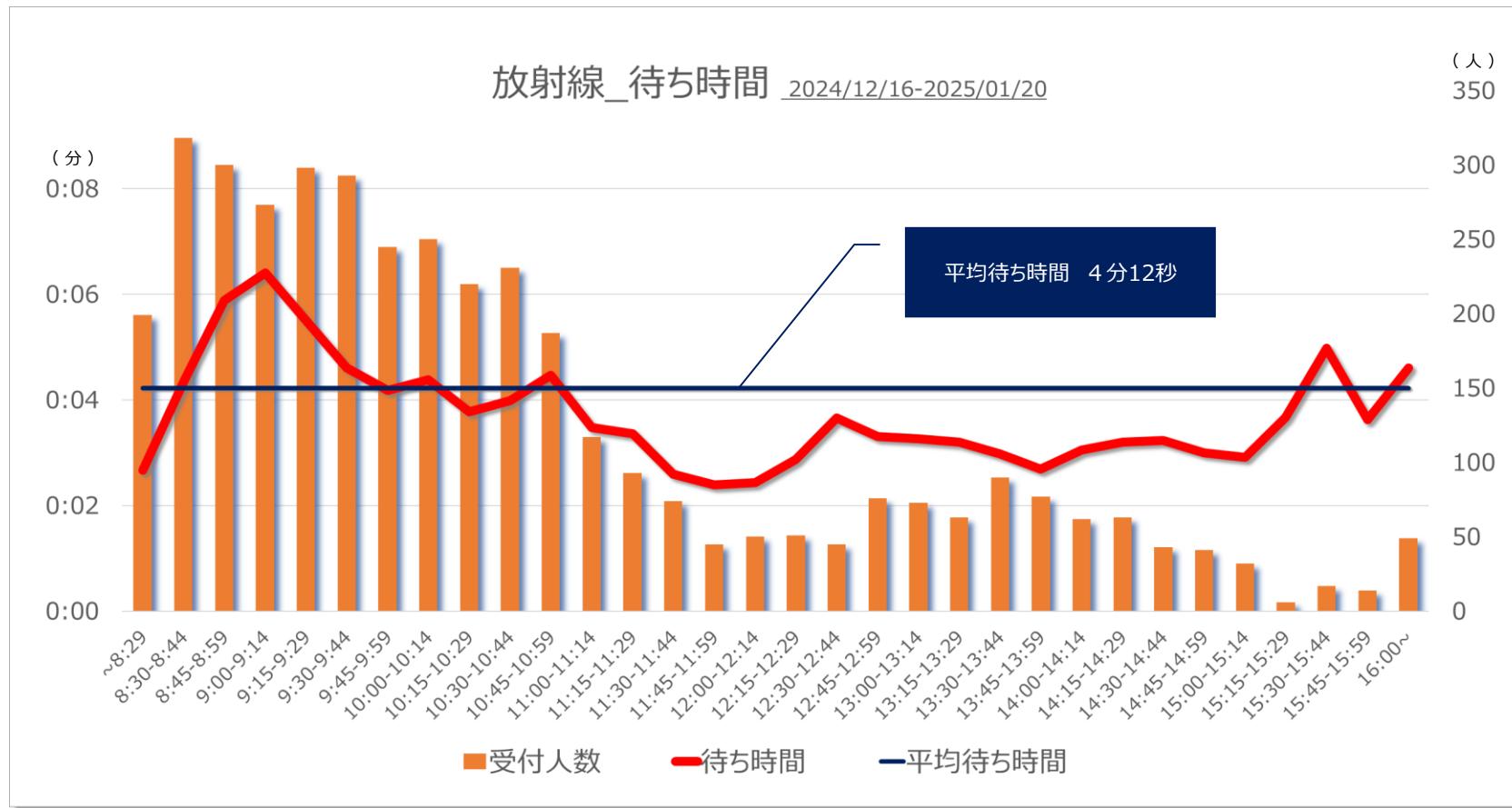
※待ち時間は、採血受付から採血実施（直前の患者さんの照合）までを計測しています。

令和6年度 レントゲン（一般）撮影 待ち時間調査結果

調査概要

待ち時間調査実施期間	令和6年12月16日～令和7年1月20日	午前中に患者が集中したことにより、待ち時間が1分増加したと考えられる。
調査人数（期間合計）	3,996人（前年_2,856人）	前年度の水準に戻すことができるよう対策を講じたい。
待ち時間（平均値）	4分12秒（前年_2分52秒）	

待ち時間分析



※待ち時間は、レントゲン受付から撮影実施までを計測しています。

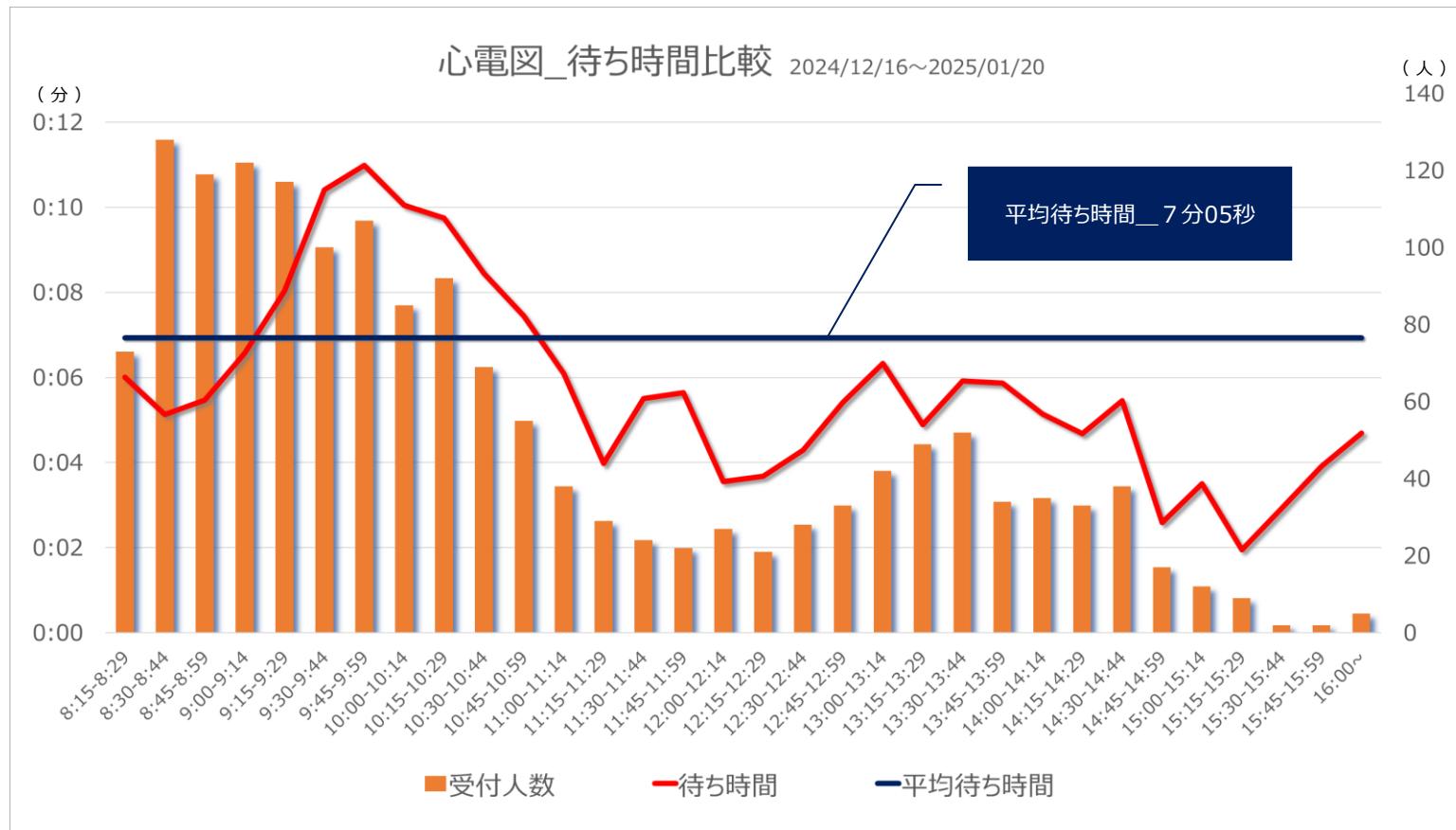
令和6年度 心電図 待ち時間調査結果

調査概要

待ち時間調査実施期間 令和6年12月16日～令和7年1月20日
調査人数（期間合計） 1,619人（前年_1,651人）
待ち時間（平均値） 7分05秒（前年_6分56秒）

待ち時間分析

9:00～10:00は患者数が最も集中する時間帯であり、イベントやホールターなど時間のかかる検査が多く、一日のうちで待ち時間が最も長くなっている。職員の昼食時間帯（11:30～12:30）は待ち時間が伸びているものの、平均未満に抑えることができた。
引き続き柔軟に人員配置を行い、待ち時間の減少に努める。



※待ち時間は、検査受付から検査実施までを計測しています。

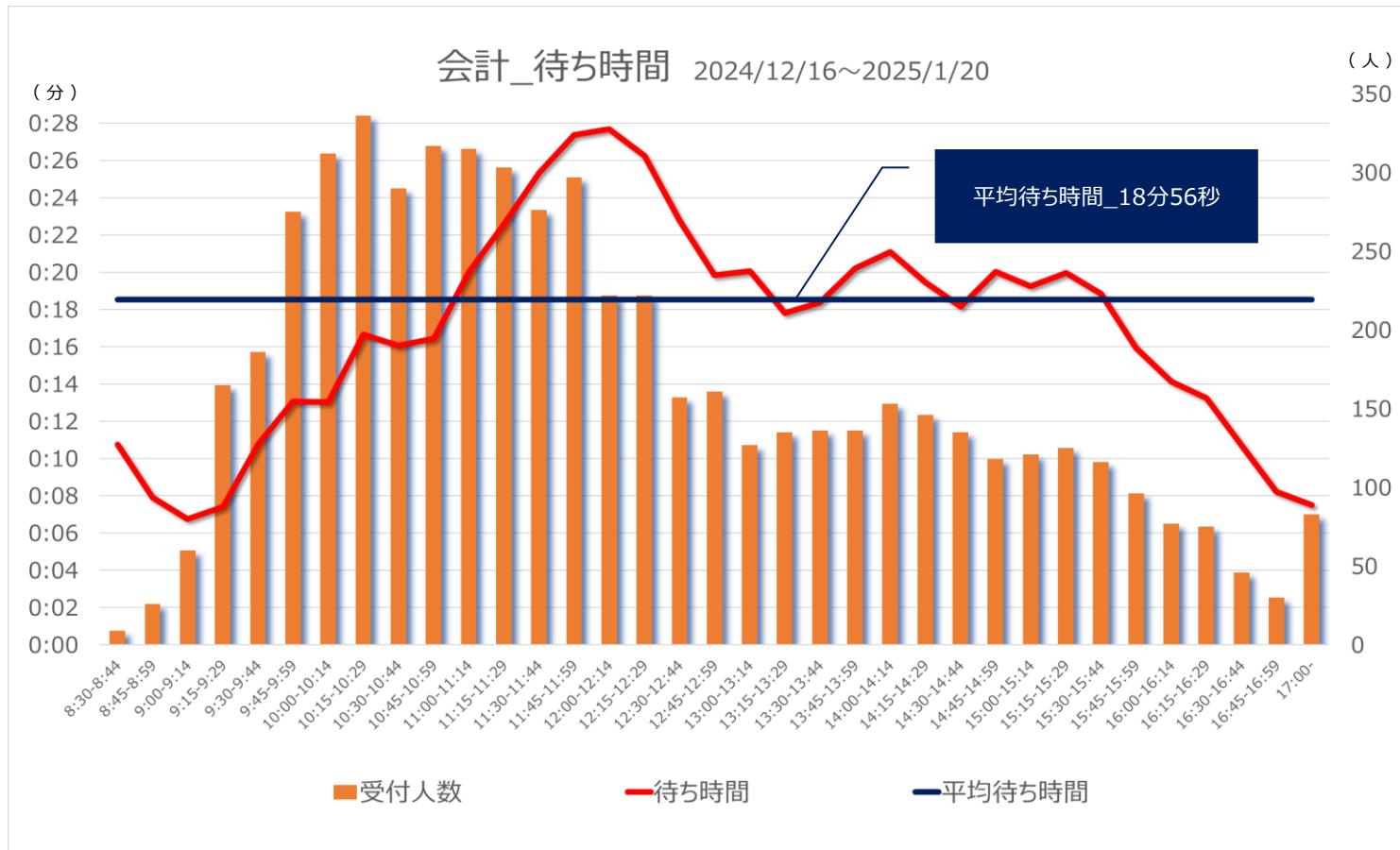
令和6年度 会計 待ち時間調査結果

調査概要

待ち時間調査実施期間	令和6年12月16日～令和7年1月20日
調査人数（期間合計）	5,784人（前年_5,849人）
待ち時間（平均値）	18分56秒（前年_11分31秒）

待ち時間分析

前年度と比較し、約7分待ち時間が増加した。10時台より受付患者数に大きな変動がなく、会計入力業務を圧迫していると考えられる。また、マイナ保険証でのオンライン資格確認に時間を要することも一因となっている。人員の充実や運用の見直しを行い、待ち時間の減少に努めていく。



※待ち時間は、会計受付から計算完了までを計測しています。